



発行●**狛江市政策室**  
〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5  
☎3430-1111 FAX3430-6870  
Email=wacco@city.komae.lg.jp  
編集・制作●**特定非営利活動法人 k-press**  
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3  
ル・ミリオン・イデダ3階A号  
☎3430-6617 FAX3430-6743  
Email=wacco@k-press.net

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。  
お問い合わせ・ご意見は狛江市政策室へ

# 銀杏募金など地域活動実践

## 一中、二中から分離独立、昨年度に50周年

狛江第三中学校は、狛江第一中学校の生徒が急増したため、一中と狛江第二中学校から分かれ、昭和48年に生徒数353人で開校、昨年度に開校50周年を迎えた。

「学ぶよろこびを持つ生徒」「健康で心の広い生徒」「よく考え実行できる生徒」を教育目標に「自分の考えに自信を持ち、他を思いやりながら自己実現に向かい努力する生徒」を目指している。イチヨウ並木の実を利用した**銀杏募金**をはじめ、小田急線側道の**フレン通り**や狛江駅前花壇作りなど生徒による地域に根ざした活動も特長だ。

●**銀杏募金**●三中を代表する行事。平成3年の雲仙普賢岳噴火の被災地救援のため生徒会活動として始まった。毎年、正門と校舎を結ぶ**メモリーロード**にある10本のイチヨウの実を収穫し、皮をむいて乾燥し袋詰めする作業に全校で取り組む。今年度は1年生が一連の作業を行い、例年より量は減ったものの銀杏310袋を作り、11月21日(金)・22日(土)に狛江駅前花壇で地域貢献委員らが募金を行った。集まった133,000円は能登半島地震被災地に送った。

●**キラウィ高校生交流**●都立狛江高等学校と授業交流などを行って



メモリーロードのイチヨウ並木

おり、狛江高校の姉妹校であるオーストラリアのキラウィ高校生が短期交換留学の際、三中を訪問する。11月25日(月)にはキラウィ高校生20人が書道、折り紙、福笑い、給食などを体験し、交流を深めていた。

●**正門**●三中は昭和8年に建設された日本水道狛江浄水場の敷地に建設され、当時の門を校門として利用している。イチヨウ並木も浄水場に植えられていたもの。

●**フレン通り**●小田急線側道に沿って幅1m、長さ90mの花壇が設けられ、生徒会や地域貢献委員、美化委員らが花の手入れをしている。また、コミュニティ・スクールの一環として「合同いずみの日」には和泉小の児童とフレン通りや狛江駅前花壇の植栽を行っている。



正門



▷11◁

## 狛江第三中学校

元和泉1-23-1  
岩瀬敏郎校長、教職員35人、生徒11学級274人、卒業生6,829人  
敷地13,333㎡、鉄筋コンクリート造り4階建て(普通教室9室、特別教室26室)



(10月1日現在)  
岩瀬校長プロフィール▶昭和63年の中野区の特別支援学級を皮切りに平成9年に狛江第一中学校の特別支援学級に勤務、令和2年に狛江第二中学校の副校長、令和6年に狛江第三中学校校長に就任。教師になってから一貫して特別支援教育に携わる。



●**フレン通り**●小田急線側道に沿って幅1m、長さ90mの花壇が設けられ、生徒会や地域貢献委員、美化委員らが花の手入れをしている。また、コミュニティ・スクールの一環として「合同いずみの日」には和泉小の児童とフレン通りや狛江駅前花壇の植栽を行っている。



フレン通りで植栽

●**部活動**●運動部=男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、サッカー部、硬式テニス部、バドミントン部、野球部(他校と合同)、女子バレーボール部。文化部=吹奏楽部、イラスト・手芸部、園芸部。

生徒の82%が活動し、加入率が高い。  
バドミントン部は「礼儀正しく、ずっと笑顔でプレー」をモットーに、地区大会を勝ち上がってブロック大会出場を目標に社会人や元部員の大学生の指導を受けて週4回放課後の練習や朝練に励んでいる。



バドミントン部

女子バレーボール部は週5回練習。全員初心者で大学生から指導を受けている。「走捨翔喜」をスローガンに、市内の中学校対抗による**狛江杯優勝**を目指している。



女子バレーボール部

吹奏楽部は部員同士の交流を大切に週5回練習に励んでおり、部員の自主性を重んじた指導が特長。近年は上海国際打楽器コンクールで1位、吹奏楽連盟のアンサンブルコンテストでは2年連続金賞など優秀な成績を収めた。また、初夏の音楽会や駅前ライブで演奏を披露した。3月27日(金)エコルマホー



吹奏楽部

ルでの合同演奏会に出演する予定。  
○**狛江第三中学校おやじの会**=平成9年に設立、約15人に加え多くのOBが活動している。「お父さん同士で作る学校行事」として子どもの参加する行事(和泉小学校を含む)の準備や片付け、運営サポートを行っている。多摩川いかなだレースに参加する生徒のためにいかなだを製作した。

○**PTA**=PTA活動の一環として、保護者が定期試験の前などの放課後に学校が開放する自習室を利用する生徒の受付や見守りを行う。生徒の参加は自由で、多い時は20人以上が利用しており好評。また、



放課後自習室

わたしの三中  
三中名物のメモリーロード

生徒会役員・2年生=山本椎野、神保麗、福井灯里、梅津京茄(敬称略・写真)

好きな場所=三中名物のメモリーロード。両側に並ぶイチヨウは季節によって様々に変化し、きれいで落ち

着く。三中のキャラクター「いちょうちゃん」にもなっていて、銀杏募金に必要な実が採れ、この実を通して他学年と交流が盛んになる。たくさんの行事を通してきずなが

深まったクラスメイトがいる教室は明るくて穏やかな雰囲気です。落ち着く。

部活や英語・漢字検定の見守りなどの活動も行っている。

○**狛江第三中学校校友会**=市内の校友会では唯一、役員を選出し自主運営している。三中の教育活動の更なる充実のための支援と会員相互の親睦を図ることを目的に、部活動の地区大会参加時の応援などを行っている。昨年度は50周年記念としてテントを贈った。

元・三生生から  
仲間作りも大切に  
会社役員 繁平光伯さん



平成5年に入学した23期生です。2、3年生の時、生徒会副会長を務め、銀杏募金では皆でイチヨウの実をむいたり、合唱コンクールを見に来た保護者などから募金を集めました。合唱コンクールの後夜祭では校庭でキャンプファイヤーをやり、当時流行したミスターチルドレンやスピッツの曲を歌ったり、フォークダンスを踊りました。現在、狛江で街づくりに関する様々な仕事や活動をしています。三中時代のたくさんの仲間に支えてもらっています。後輩の皆さんは勉強や部活など目の前のことを一生懸命にやりながら、仲間作りも大切にしたいと思っています。

〈プロフィール〉昭和55年狛江市生まれ。狛江第四小学校、狛江第三中学校、中央大学附属高等学校を経て中央大学卒業。システムエンジニアなどを経て平成28年に「Flex Community合同会社」を設立。街づくりのコンサルタントやITサービス事業を行うほか市内で自家焙煎珈琲店を経営。狛江フェスティバル実行委員会、狛江青年会議所、コマエノミライなどで地域活動を行っている。令和5年に狛江第三中学校校友会会長に就任。